

熊本都市圏の新たな高規格道路について

熊本県新広域道路交通計画【概要】(令和3年6月策定)

熊本県新広域道路交通計画のコンセプト

“すべての道は、くまもとに通じる”

「九州の中心に位置する地理的優位性を最大限に発揮し、

“すべての道は、くまもとに通じる”という考え方のもと、

広域道路ネットワークの整備を進めていきます」

広域道路ネットワークにおける4つのコンセプト

150分構想

「熊本都市圏と九州各県主要都市を
150分で結ぶ高速交通ネットワークを
構築します」

90分構想

「熊本都市圏及び熊本空港と
県内主要都市を 90 分で結ぶ
幹線道路ネットワークを構築します」

10分・20分構想

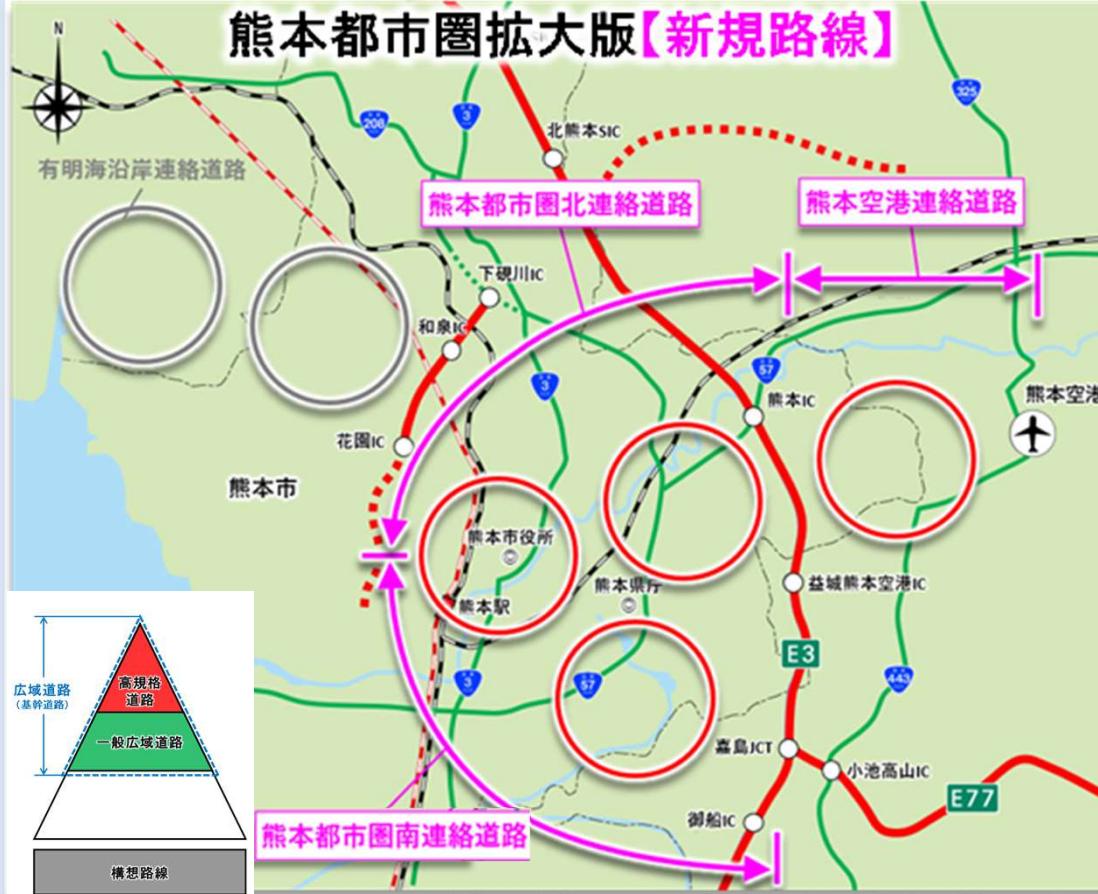
「熊本市中心部から高速道路 IC までを
約 10 分で結ぶ循環型ネットワーク、
熊本空港までを約 20 分で結ぶ
定時性・速達性を兼ね備えた
道路ネットワークを構築します」

ダブルネットワーク構想

「県内外への支援・支援に資する
道路ネットワークの強化と
多重性・代替性を確保し、
ダブルネットワークを構築します」

10分・20分構想

熊本都市圏拡大版【新規路線】



熊本県幹線道路協議会 熊本都市圏道路検討部会

- 国県市による、新たな高規格道路3路線を含む熊本都市圏道路網の全体計画や各路線の具体化に向けた調査・検討を行うための部会であり、令和3年10月26日に第1回を開催したところ。

熊本都市圏連絡道路経済効果等検討会

- 10分・20分構想の実現が熊本都市圏のみならず九州全体に与える経済効果等を検討するとともに、地域の機運醸成を図る。
- 経済界及び有識者による検討会を立ち上げ、11月5日に第1回を開催。
- 市民県民及び企業などの意向を調査するため12月からアンケートを開始、年度内を目途に報告書をとりまとめる予定。

所属・役職	氏名
熊本商工会議所副会頭	古庄 忠信
熊本経済同友会副代表幹事	野々口 弘基
熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター准教授	円山 琢也 (座長)
東海大学 経営学部観光ビジネス学科 教授	小林 寛子
熊本日日新聞社 編集局次長	清田 幸子



熊本県・熊本市調整会議（令和3年11月24日）

- 地方自治法に基づく指定都市都道府県調整会議。
- 知事・市長・県議会議長・市議会議長が、熊本都市圏の新たな高規格道路3路線について以下のとおり合意した。
 - ① 有料道路制度の活用を含めた検討を進め、スピード感をもって対応する。
 - ② 県内自治体や経済界と連携し、建設促進活動に取り組む。

